

横浜市が「SDGs未来都市」 「自治体SDGsモデル事業」に選定されました！

内閣府地方創生推進室から、全国の自治体を対象に募集していた「SDGs未来都市」及び「自治体SDGsモデル事業」について、本日、選定結果の発表があり、横浜市の提案が選定されました。

世界共通の目標であるSDGsの視点で、“環境を軸に、経済や文化芸術による新たな価値を創出し続ける都市”の実現を目指します。

<林 文子 横浜市長コメント>

「SDGs未来都市」及び「自治体SDGsモデル事業」に選定され、今後の取組への意気込みを新たにしています。SDGs達成に貢献するため、しっかりとリーダーシップを発揮していく決意です。

選定にあたっては、これまで横浜市が「環境未来都市」として生み出した先進的な成果や、市民・企業・大学など関係者の皆様と培ってきた“連携”を発展させ、更なる成果につなげるビジョンを評価いただいたものと思います。

本格的なスタートに向け、国と連携し、またオール横浜で取り組み、その成果を内外の都市と共有することで、SDGs未来都市・横浜を実現してまいります。

1 横浜市の提案概要

(1) SDGs未来都市が目指す横浜の像（ビジョン）

現在策定中の「中期4か年計画（2018～2021）」、「地球温暖化対策実行計画」の両計画が掲げる都市の将来像と連動

⇒「環境を軸に、経済や文化芸術による新たな価値を創出し続ける都市の実現」

(2) ビジョンを実現させるための取組（自治体SDGsモデル事業）

⇒“連携”による横浜型『大都市モデル』創出事業※¹

①「中期4か年計画（2018～2021）」、「地球温暖化対策実行計画」の中から、SDGsの17目標の視点を踏まえ、環境を軸とした経済・社会課題の同時解決性が高い取組を抽出

②抽出した6つの取組をはじめ、環境・経済・社会各分野での取組相互の連携を図り、価値を高め、都市のプレゼンス向上につながる仕組みとして「SDGsデザインセンター（仮称）」を創設

※1 別紙「“連携”による横浜型『大都市モデル』創出事業」参照

2 今後の取組

事業の具体的な計画の策定を進めるとともに、庁内外の推進体制の構築等を行い、国の支援を受け、取組を進めていきます。

■ 政府による「SDG s 未来都市」「自治体SDG s モデル事業」募集の概要・ねらい

「まち・ひと・しごと創生総合戦略2017 改訂版(平成29年12月閣議決定)」「SDG s アクションプラン2018」(平成29年12月持続可能な開発目標(SDG s)推進本部決定)における「『日本のSDG s モデル』の方向性」において、地方公共団体におけるSDG s の達成に向けた取組の推進が、施策として位置付けられました。

その推進のため、自治体によるSDG s の達成に向けた取組を公募し、優れた取組を提案する都市を「SDG s 未来都市」(29都市)として、中でも特に先導的な取組を「自治体SDG s モデル事業」(10事業)として選定し、資金的に支援します。

【SDG s (持続可能な開発目標) とは】

2015(平成27)年9月の国連サミットで「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択されました。この中心にあるのが、人類及び地球の持続可能な開発のために達成すべき課題と具体的な目標として、17のゴール、169のターゲットからなるSDG s (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標)です。

【SDG s の17のゴール】



【環境未来都市とは】

環境未来都市は、2010(平成22)年「新成長戦略」の国家戦略プロジェクトの一つに位置付けられた『環境未来都市』構想のもと、環境問題や超高齢化への対応などの様々な社会的課題に総合的に取り組み、「誰もが暮らしたいまち」「誰もが活力あるまち」の実現を目指します。横浜市は2011(平成23)年12月に選定されました。



※横浜市が国へ提出した「SDG s 未来都市」の提案書は、後日「内閣府地方創生推進事務局」のホームページで公開される予定です。

※選定に伴う写真データの提供も可能です。必要な場合は、お問合せ先までご連絡ください。

お問合せ先

温暖化対策統括本部 環境未来都市推進課長 高橋 知宏 Tel 045-671-3901

“連携”による横浜型「大都市モデル」創出事業

様々な取組のニーズ・シーズを分野・組織横断的につなぎ、環境・経済・社会の同時解決型「大都市モデル」を創出する「SDGsデザイナーセンター（仮称）」を公民連携で創設します。

分野別の取組

経済

- 成長と活力を生み出す都市部の実現
- 国際競争力の強化と市民生活を豊かにする総合港湾づくり

環境

- 豊かな自然環境と暮らしが共存する都市づくり
- 低炭素・循環型社会の構築

社会

- 「住みたい」「住み続けたい」と思える郊外部の実現
- 未来を創る多様な人づくり

ニーズ

SDGsデザイナーセンター（仮称）構想

収集・調査・分析

解決策の企画・立案

担い手の募集・発掘・育成

実証実験等の協力・支援

ソリューション(解決策)の提案

同時解決型「大都市モデル」創出

国内外へ発信

課題解決

マーケティング

コーディネート

イノベーション

プロモーション

市内各地の様々な機能

地域のコミュニティ拠点

企業の研究開発拠点

大学

研究機関

連携

「人」の交流

連携

「人」の交流

国内外の都市

同じ課題に直面する国内外の都市と共有

貢献